

# 寺報

No.629

令和2年1月

蓮華寺  
發行

## 御聖訓

正月しょうがつの一日ついたちは日ひの始はじめ、月つきの始はじめ、年としの始はじめ、春はるの始はじめ。此これをもてなす人ひとは、月つきの西にしより東ひがしをさして満みが如ごとく、日ひの東ひがしより西にしへわたりて明あきかなるが如ごとく、徳とくもまさり人に愛あいせられ候さうじなり。

『重須殿女房御返事』



## (解説)

昨年は異常気象が頻繁に起り、また異常な事件事故、政治家の不正など様々な事があり、決して良い一年ではなかったといえます。

日蓮大聖人は、こう説かれます。

「お正月は何もかも新しいし、例え古いものであっても新鮮さが感じられます。

中でも、元旦は日ひの、月つきの、年としの、季節の始はじめ、そして全ての始はじまりであります。

この清浄な光りにつつまれて、我々は快く法華經・お題目の功徳を積んでいこうではありませんか。

普段よりも徳もまさり、またみんなから愛されるでありますように。」

いかに新年の、特に元旦が大事かを教えています。ですから我々が『元旦祝祷会』に参列し、常にこのお正月の心情を持ち続けられたならば、この世は素晴らしい仏国土となっていくのです。

どうぞ、今年一年も霊神符（お守り）をしつかり身に着け、法華經・お題目を唱えていくように精進していきましょう。

### 新年のご挨拶

令和になつて初めてのお正月を迎えるに当り、まず心より檀信徒の皆様が無事平穏を祈念したいと思ひます。この事は、皆様誰しもがそうありたいと願っているはずです。ひと昔前ならば、生活を控え目にまた気を付けながら暮らしていければ、まず一年間無事に過ごせる時代でした。しかし昨今は、連日のように、様々な出来事が多発しています。強欲な心から起こる殺人・恐喝・詐欺・麻薬などの事件の氾濫、天災では地震・異常気象などです。また、他国からの侵犯等の予期せぬ出来事が次々起きてきています。鎌倉時代の日蓮大聖人も同じく大地震・洪水・飢饉・疫病に遭遇しました。大聖人はこの大変な世の中でも、決して何事も諦めてはいけなないと主張し、法華経の教えの元、今住んでい

るこの場所を浄土として立て直していかなければならないと、我々に『南無妙法蓮華経』のお題目の大切さを教えたのでした。

どうか皆様もお題目を心の支えとし、苦しい時も楽しい時も、日々感謝の心を以て信仰生活を営んで欲しいものです。

幸いな事に、我々には『俱生霊神符』という有り難いお守りがあります。

所持しています檀信徒の皆様は、毎月新しい月のついでに祈りを捧げ、種々の災難にもくじける事なく、安心して毎日を生き抜いています。

しかしお釈迦様が説かれました法華経、そして日蓮大聖人の唱えましたお題目信仰の御教えは、唯自分の幸せを願うだけにとどまらず、他の方達にも幸せになつてもらふように願う事が必要なのです。

どうか現在お守りをお持ちの方は、お持ちでない方にお勧めになり、日々安心して暮らせるようにお導き下さい。

そして今年も無事に暮らせますように、より一層の信仰をしていこうではありませんか。

### 寒修行に参加しましょう！

日蓮大聖人は「過去の因を知らんと欲せば、その現在の果を見よ、未来の果を知らんと欲せば、その現在の因を見よ。」と教えています。

つまり、現在の我々の苦の原因となつています過去の重罪を、何とかして今の世で消滅しなければ、未来もこの苦から決して免れる事は出来ないという事です。現代人は、何でも自分の思うようにならないと、その責任を社会や他人のせいにしてしましますが、本当の原因は自分自身にあるのです。

したがって、これを今の代の自分が自ら断ち切り、そして懺悔(反省)し、次まで絶対持ち越さないようにしていかなければならないのです。

大聖人は、それには『南無妙法蓮華経』のお題目を唱えるしか解決方法はないといたしました。

どうか皆様も、是非この教えを元に、お寺で一心に唱題行をしましょう。

また、仏様や先祖の供養の為、そして各家の家内安全や家族の身体健全を祈る事も大事でしょう。

### 一月六日(月)～二月二日(日)迄二十八日間

#### 午後七時より一時間(小本堂)

#### 次第

- 礼拝文「謹みて礼拝し奉る」【4ページ】
- 開経偈「無上甚深微妙の」【6ページ】
- 読経「如来寿量品第十六」【13ページ】
- 懺悔文「夫れ懺悔は治病の」【47ページ】
- 御妙判「祈 禱 鈔」【67ページ】
- 御題目「南無妙法蓮華経」【72ページ】
- 宝塔偈「此経難持の」【72ページ】
- 回向文「導師が唱えます」【72ページ】
- 四誓願「誓つて南無妙法」【76ページ】
- 三整唱「なむめう」【77ページ】
- 弾指合掌(祈りを込めます)

②なお「寒修行」ですので、暖房は致しませんので、

各自防寒の用意をして来て下さい。

全員イス席での修行となります。

持参品・聖典・数珠・団扇太鼓(所有の者)



# 節分会のお知らせ

二月三日(月) 午後六時開始

男性大厄	数え二十五歳	平成八年生れ
	数え四十二歳	昭和五十四年生れ
女性大厄	数え十 九歳	平成十四年生れ
	数え三十三歳	昭和六十三年生れ
大正十三年生れ		
昭和十一年・二十三年・三十五年・四十七年・五十九年生れ		
平成八年・二十年・令和二年生れ		
その他	前厄・後厄(厄年の前後)	
	還暦(六十一歳)・古稀(七十歳)	
	喜寿(七十七歳)・傘寿(八十歳)	
	米寿(八十八歳)・卒寿(九十歳)	
	白寿(九十九歳)	
	いずれも数え年です。	
今年ご祈祷希望者はどなたでも受けられます。		

★厄払い・三千円

◎豆まき ◎祈願読上げ  
◎ご祈祷 ◎厄札 ◎絵馬  
◎福豆のお土産等

◎本人が来られない場合は、代理の方か、または帯・ベルト・肌着等、身に着ける物をご持参下さい。

★一般祈願・千円(◎節分札◎祈願読上げ)

## 追膳は元旦より八日まで お休みです

お正月は位牌堂・永代供養堂に上げます「追膳」がお休みとなりますので、各自「お供え餅」を上げるかまたお寺に注文し上げてもらって下さい。(五百円)

(注)お餅は数に限りがありますので、お早め!

## 檀信徒研修会は三月まで お休みです

どうか檀信徒の皆様は、一月六日より二月二日までの「寒修行」に是非参加して下さい。

## 『提灯』の募集

「お正月」などで下げます『提灯』を募集します。作成価格は八千円、年間の管理費が二千円です。

## 各『会費』納入のお願い

檀信徒の皆様で、令和元年度の『護持会費』『位牌堂管理費』『トーロー代(提灯)』『聖徒団会費』等の納入がまだされていない方は、どうかご協力をお願い致します。

この中で『護持会費』は、全檀家の皆様に「日蓮宗々門」と宗教法人「蓮華寺」の護持運営の為にお願いしています。

また『位牌堂管理費』は位牌堂の電気・掃除等のメンテナンス代、『トーロー代』は大行事の際に下げます提灯の電気・修理費等、『聖徒団会費』は月初めの家内安全の祈願料と聖徒団の運営費として、いずれも加名者の方のみをお願いしています。

なお令和二年度分も、よろしくお願い致します。

(注)昭和二年に完成し、昭和二十年の青森大空襲にも耐えてきました蓮華寺『大堂』、現在青森市で一番古い建物となりました。どうか、皆様のお力で守り続けていきましょ。

## 大堂 『須弥壇』 『鬼子母神・妙見様御厨子』 『大黒様御厨子』

### ご寄付のお願い

今年六月二十一日(日)日蓮大聖人の御生誕八百年記念の東北教区大法要が、日蓮宗の管長(かんちやうげい)下をお迎えしまして、当山で厳修されます。

その記念事業として、当山では大堂御寶前の前『須弥壇』(前机)と両脇にお祀りしています『御厨子』の修復工事を行う事に致しました。

どちらも九十二年の年月を経て、かなり老朽化しましたので、今般これを機会に修復したいと思っております。

どうかその旨をご理解戴きまして、今般の修復へのご協力をよろしくお願い致します。

なお、御浄財はご賛同頂けます檀信徒の皆様方にお願ひしております。

### \*勧募方法

- 一、改修費用 三千一百万円
  - 一、完成予定 令和二年五月
  - 一、浄財 一口・一万円
- 完成まで募集します!

### 伝道部からの御礼とお願い

部長 小野 正春

昨年度も檀信徒の皆様への修行としまして、一月六日～二月二日までの二十八日間の『寒修行』、四月～十一月までの月一回の『檀信徒研修会（お経と唱題行）』は、たくさんの方が参拝され、無事成功の内に終える事が出来ました。  
その他伝道部では、「図書・カセットテープ・CD・DVD」等の貸出もしていますので、どうぞご利用下さい。  
どうか、今年も皆様のご協力をよろしくお願い致します。

### 奉仕部からの御礼とお願い

部長 山田 兼補

昨年度は「年中行事」の他、春と秋のお彼岸また夏のお盆の「追膳」のお手伝い、更に「御会式の花作り」等の奉仕活動がありました。が、教宣部員と一般檀信徒の皆様のご協力により、無事終了する事が出来ました。

今後、教宣部員以外の檀信徒の皆様でも、菩提寺【蓮華寺】の為に協力戴ける方は、ご遠慮せずにお手伝いをよろしくお願い致します。  
どうか今年も頑張つて奉仕活動をしましょう。

### 教宣部からの御礼とお願い

部長 杉淵 昌三

皆様もご存知のように、お寺の行事は様々のお手伝いがあり、沢山の方々のご協力が必要です。  
『教宣部』は、まず『奉仕部』より依頼がありますとお寺の行事を中心に奉仕活動をします。  
その他、昨年は部員の長年に渡る功労を祝して【喜寿を祝う会】、合わせまして部員同士の親睦を図る【交流会】を開催致しました。  
このように、お寺はとても楽しい所です。  
どうか檀信徒の皆様の中で、菩提寺の為に、先祖の為に自分自身のご信仰の為に活動したい方は、迷わず『教宣部』に入部して下さい。  
お願い致します。

### 教宣部員募集中！

### 十月の行事

一 日(水) 元旦祝祷会

午前0時より

- ・年の始め、自ら進んでお勤めに参加しましょう。
  - ・お経は、聖典（お経本）を最初から順にゆっくり読みますので、皆様も一緒に唱えましょう。
  - ・お正月の法要は、この一回のみです。
- ① 一月分の『盛運祈願会』は元旦には行いません。

十三日(月) 日蓮大聖人の御命日 午後一時より

- ・お経 如来神力品第二十一（訓読・日本語読み）
  - ・お経 如来寿量品第十六（真読・漢字読み）
  - ・皆様も、大聖人様への御報恩を忘れずに参拝し、お経とお題目と一緒に唱えましょう。
- ② 『十三日のお勤め』のお経練習用の（カセット・CD・お経本）は事務所にてお求め下さい。

### 寒修行（唱題行）

一月六日(月)～二月二日(日)【二十八日間】

午後七時～午後八時迄

於…小本堂

### ☆奉仕のお知らせ

令和元年十二月

三十一日(火) 元旦祝祷会のお手伝い 午後十時より

【教宣部・男女共沢山】

\*新しい年に向けての奉仕活動、ご参拝を兼ねながらよろしくお願い致します。

令和二年一月

三日(金) 元旦祝祷会の後片付け 午前十時より

【教宣部・男女共沢山】

\*ちようちんや幕・幟などの後片付けです。

令和二年二月

三日(月) 節分会のお手伝い 午後三時より

【男女共沢山】

- ◎奉仕部長・山田兼補
- ◎教宣部長・杉淵昌三
- ◎伝道部長・小野正春

(注)部員以外でお手伝いの出来る方も、当日時間までお集まり下さい。

# せつ ぶん え 節 分 会

## 二月三日(月)

### 午後六時より



**(厄払い・豆まき・法楽加持・祈願あり)**

\* 厄払いと一般の祈願は一月十日より受け付けます。

④ 豆まきを行いますのは、としおとこ年男・としおんな年女ねずみ(子)、やくどし厄年、その他  
本年度ご祈祷希望者の方となります。